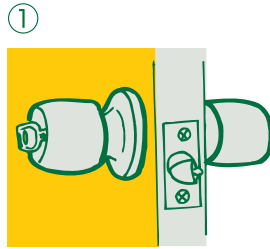


錠前の種類を知りましょう。

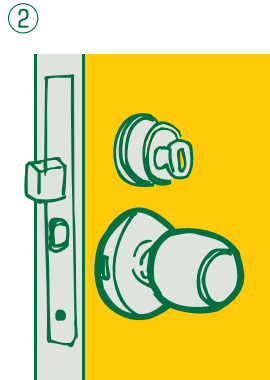
① シリンダー円筒錠

円筒の中にロック機構が収まっているもので、ラッチ部分に突起があってこれでドアが開かないようになっています。外からは鍵で、中からはプッシュボタンかサムタンで鍵がかけられるようになっています。比較的こじ開けられやすいので、必ずロックガードをつけるか、サムタンにガードがついているか確認しましょう。



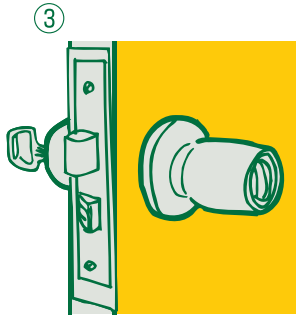
② シリンダー錠

握り玉とは別の位置に錠がついている、破られにくいタイプの鍵で、最近はこのタイプが主流になってきています。



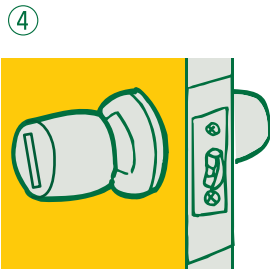
③ インテグラル錠

握り玉の中にロック機構が収まっていますが、ラッチボルトとテッドボルトが別になっているため、破られにくい錠として、玄関や勝手口の錠によく使われています。



④ エマージェンシー付円筒錠

トイレや浴室、間仕切りなどのドアに使われているもので、内側はプッシュボタンかサムタンで鍵がかけられ、外側からはコインやドライバーなどで開けられるようになっています。エマージェンシーというのは緊急という意味で、中で鍵をかけたまま倒れてしまったときなどに使えるところからこう呼ばれています。

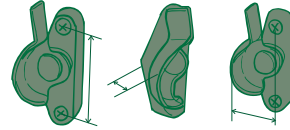


ここがポイント!

サッシのクレセント錠を交換しましょう。

① 各部のサイズを測ってください。

分からなければクレセントに品番が打ち込まれているので、それと同じ番号を探して下さい。

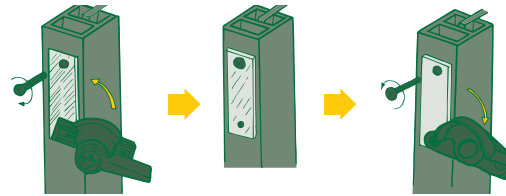


② 上側からはずします。

上側の取付ネジをはずし、クレセントを横に向けて、ネジを裏板に仮止めしておきます。そうして下側をはずしてください。

③ 交換する方の下側から取りつけます。

下側のクレセントを取りつけた後、上側の仮止めしてあるネジをはずして、クレセント錠を取りつけます。



サービスのご案内



●クレジットもご利用になれます。



制作発行 / 株式会社セキチュー 販売促進部
〒370-1201 群馬県高崎市倉賀野町4531-1

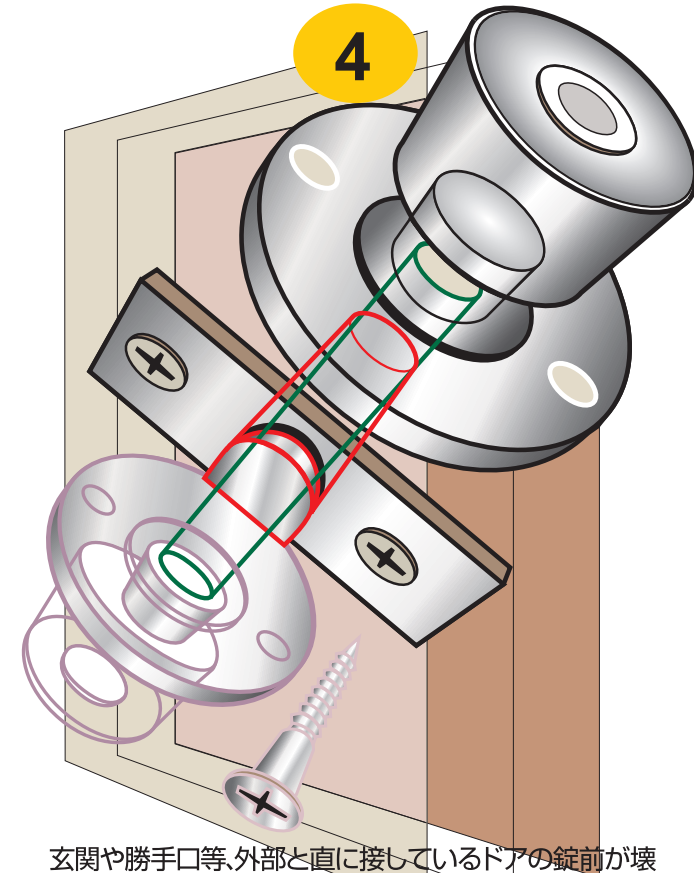
TEL.027-345-1111(大代表)

©無断転載は禁止します

ドアの錠前の交換

自分でやってみよう!

セキチュー
How to D.I.Y



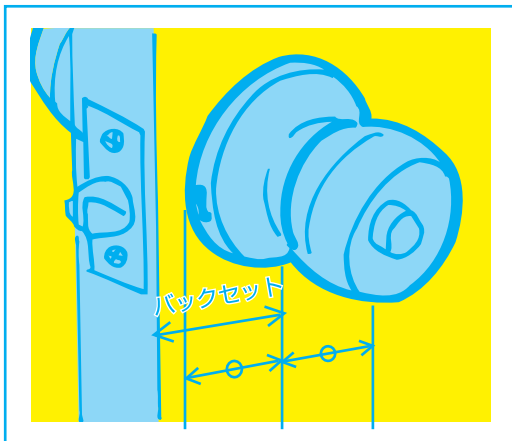
玄関や勝手口等、外部と直に接しているドアの錠前が壊れてしまったら、すぐに取り替えないと不用心です。錠前の交換は、一見難しそうですが、コツさえ判ればそんなに難しいものではありません。壊れてからあわてる前に、ちょっと鍵の回転が悪かったり、かたついたりしていたら早めに交換しておきましょう。

Do it Yourself & Save

シリンダー円筒錠を交換しましょう

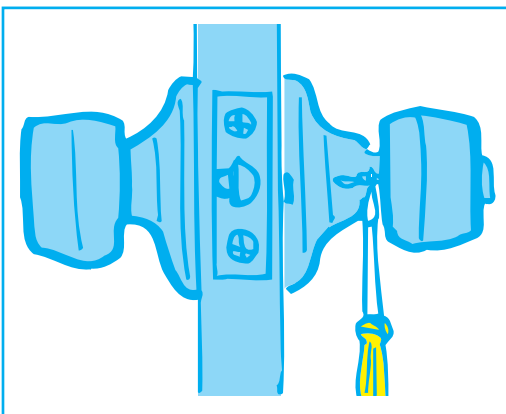
1 サイズを正確に測ってください。

交換する錠のバックセットのサイズを正確に測り、同じサイズのものを選びましょう。バックセットとは握り玉の中心線からドアまでのサイズのことです。中心線が分かりにくい場合は、丸座の直径を垂直に降ろしてきて、その中心を出してください。



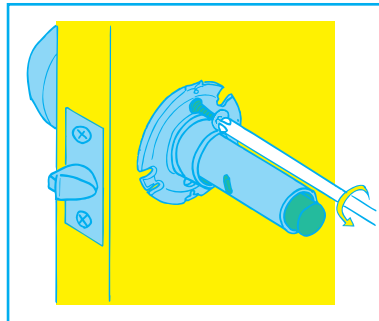
2 内側の握り玉をはずします。

内側の握り玉のつけ根のところにある小さな穴に、その穴に合う錐や千枚通しなどを差しこみ、中のピンを押すと握り玉がはずれます。機種によっては押しのまま握り玉を引き抜くものや、押しして錠をかけた状態で錠を解放すると抜けるものなどがあります。



3 順序よくはずしていきます。

丸座についている溝にドライバーを差し込み、こじるようにすると丸座がはずれます。中に丸座の裏金がビス止めしてあるのでこれもはずします。

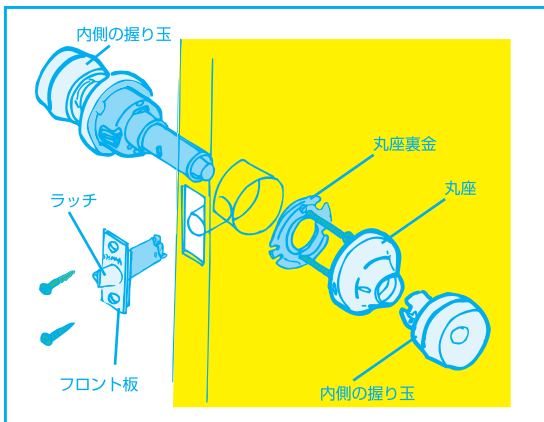


4 外側をはずします。

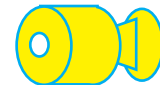
外側の握り玉を引き抜くとはずれます。そしてフロント板のネジをゆるめてはずせば分解は完了です。

5 取付は逆の順序で。

購入した錠前は組み立てられた状態になっているので、古い錠前をはずす要領で分解し、まずラッチ部分を差しこみ、ネジ止めします。ネジがゆるいようでしたら、ネジ穴に割箸を削って木工用接着剤をつけてネジ穴に埋め、カッターで平らに削っておきましょう。そうするとネジがしっかり止まります。後ははずしたときの逆の順序＝外側の握り玉-丸座金-丸座-内側の握り玉の順で取りつけていきましょう。



インテグラル錠を交換しましょう。



インテグラル錠を交換するときに必要なサイズはバックセットだけでなく、ドアの厚さ、フロント板のサイズ、メーカーのマーク、ビスピッチ、サッシメーカーの名前が必要です。取りはずしと取り付けは円筒錠と変わりませんが、最初だけ違います。握り玉を抜かずに丸座を左に回せば内側の握り玉、丸座が一度にはずせるもの、丸座がドアにビス止めしてあるものなどがあります。後は丸座裏金をはずすことなど円筒錠と同様です。

